

2019年3月期 第2四半期 (2018年度 中間期) 決算ハイライト



 **りそなホールディングス**
RESONA

2018年11月9日

- 本資料における表記、計数の定義は下記の通りです。

関西みらいフィナンシャルグループ経営統合によるりそなホールディングスへの財務影響のご理解に資するよう、**[前同比]**および**[実質前同比]**での計数を記載しております。

[前同比] : 2017/9期におけるHDの連結実績との比較

[実質前同比]・HD連結 : 2017/9期におけるHD、KU、MBの各連結計数を合計したものとの比較

* (「非支配株主に帰属する中間純利益」においてKU、KO、MB連結の非支配株主持分(48.8%)を調整)

・5行合算 : 2017/9期における5行の各単体計数の合計との比較

[HD] りそなホールディングス、**[RB]** りそな銀行、**[SR]** 埼玉りそな銀行、
[KMFG] 関西みらいフィナンシャルグループ、**[KU]** 関西アーバン銀行、**[KO]** 近畿大阪銀行、**[MB]** みなと銀行、
[3行] RB、SR、KO、**[5行]** RB、SR、KU、KO、MB

計数には社内管理計数を含みます。

本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る展開及び変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。

2019年3月期中間期決算の概要

- 親会社株主に帰属する中間純利益 : 1,221億円**
 (うちKMFG 46億円(統合一時利益除き)、目標比+6億円)
 前同比+280億円(+29.8%)、通期目標比進捗率61.0%
 実質前同比+240億円(+24.4%)
 - 統合一時利益(398億円)除き中間純利益:822億円
- 業務粗利益 : 3,368億円**
 実質前同比+38億円(+1.1%)
 フィー収益の増加(+67億円)が預貸金利益の減少(△55億円)を上回り、反転増益。収益構造改革が進展
 - 国内貸出金平残+2.80% 国内預貸金利回り差△6bp
 中小企業向け貸出が引き続き全体を牽引し、平残増加率は期初通期計画(+1.95%)を上回り推移
 預貸金利回り差は計画インライン
 - フィー収益比率 29.6%、実質前同比+1.6%
 ファンドラップ、保険、住宅ローン関連が全体を牽引
- 経費 : △2,111億円、実質前同比△9億円**
 厳格な経費コントロールを継続、通期計画内で推移
- 与信費用 : 51億円(戻入れ)、実質前同比△22億円**
 新規発生は低水準を継続、戻入れは減少

HD連結(億円)	2019/3期 中間期	前同比		《ご参考》 実質前同比	
		増減率	増減率	増減率	増減率
親会社株主に帰属する 中間純利益 (1)	1,221	+280	+29.8%	+240	+24.4%
1株当たり中間純利益 (EPS、円) (2)	52.75	+12.93	+32.4%		
1株当たり純資産 (BPS、円) (3)	929.37	+96.24	+11.5%		
業務粗利益 (4)	3,368	+580	+20.8%	+38	+1.1%
資金利益 (5)	2,220	+381		△52	
うち国内預貸金利益 *1 (6)	1,778	△55		△55	
フィー収益 (7)	1,000	+154		+67	
フィー収益比率 (8)	29.6%	△0.6%		+1.6%	
信託報酬 (9)	96	+5		+5	
役務取引等利益 (10)	903	+149		+61	
その他業務粗利益 (11)	147	+44		+23	
うち債券関係損益(先物込) (12)	34	+30		+23	
経費(除く銀行臨時処理分) (13)	△2,111	△408	△23.9%	△9	△0.4%
経費率 (14)	62.6%	+1.5%		△0.4%	(改善)
実質業務純益 (15)	1,275	+189	+17.4%	+46	+3.7%
株式等関係損益(先物込) (16)	27	△16		△25	
与信費用 (17)	51	△24		△22	
その他の臨時・特別損益 (18)	252	+322		+335	
税金等調整前 中間純利益 (19)	1,607	+471	+41.4%	+334	+26.3%
法人税等合計 (20)	△342	△154		△131	
非支配株主に帰属する 中間純利益 (21)	△43	△35		+36	

*1. 国内預貸金利益: 5行合算、銀行勘定(譲渡性預金を含む) *2. 利益にマイナスの場合は「△」を付して表示

2019年3月期中間期 損益内訳

(億円)	HD連結			5行合算		連単差			
	(A)	前同比	《ご参考》 実質前同比	(B)	《ご参考》 実質前同比	りそな 銀行	埼玉 りそな 銀行	KMFG 3行 合算	(A)-(B)
業務粗利益 (1)	3,368	+580	+38	3,098	△12	1,767	631	698	270
資金利益 (2)	2,220	+381	△52	2,200	*a △96	1,147	470	582	20
うち国内預貸金利益 (3)				1,778	△55	897	378	502	
信託報酬 (4)	96	+5	+5	96	+5	96			△0
役務取引等利益 (5)	903	+149	+61	669	+62	434	135	99	234
その他業務粗利益 (6)	147	+44	+23	132	+16	90	25	16	15
うち債券関係損益(先物込) (7)	34	+30	+23	28	+16	12	11	3	6
経費(除く銀行臨時処理分) (8)	△2,111	△408	△9	*1 △1,996	△9	△1,057	△377	*1 △562	△115
持分法による投資損益 (9)	*2 19	+17	+17						19
実質業務純益 (10)	1,275	+189	+46	1,101	△23	710	254	136	174
株式等関係損益(先物込) (11)	27	△16	△25	49	*b △532	37	△12	24	△21
与信費用 (12)	51	△24	△22	52	△43	70	5	△23	△1
その他の臨時・特別損益等 (13)	252	+322	+335	△140	△66	△87	△16	△36	392
うちKMFG統合一時利益 (14)	398	+398	+398						398
税引前(税金等調整前) 中間純利益 (15)	1,607	+471	+334	1,063	△665	730	231	101	544
法人税等合計 (16)	△342	*c △154	*c △131	△304	*c △131	△208	△72	△23	△37
非支配株主に帰属する 中間純利益 (17)	△43	△35	+36						△43
(親会社株主に帰属する) 中間純利益 (18)	1,221	+280	+240	758	△796	521	159	77	462

*1. KUの旧びわこ銀行のれん償却額(△3)を除く *2. 首都圏リース、ディー・エフ・エル・リースの持分法適用会社化に伴う負ののれん発生益17を含む

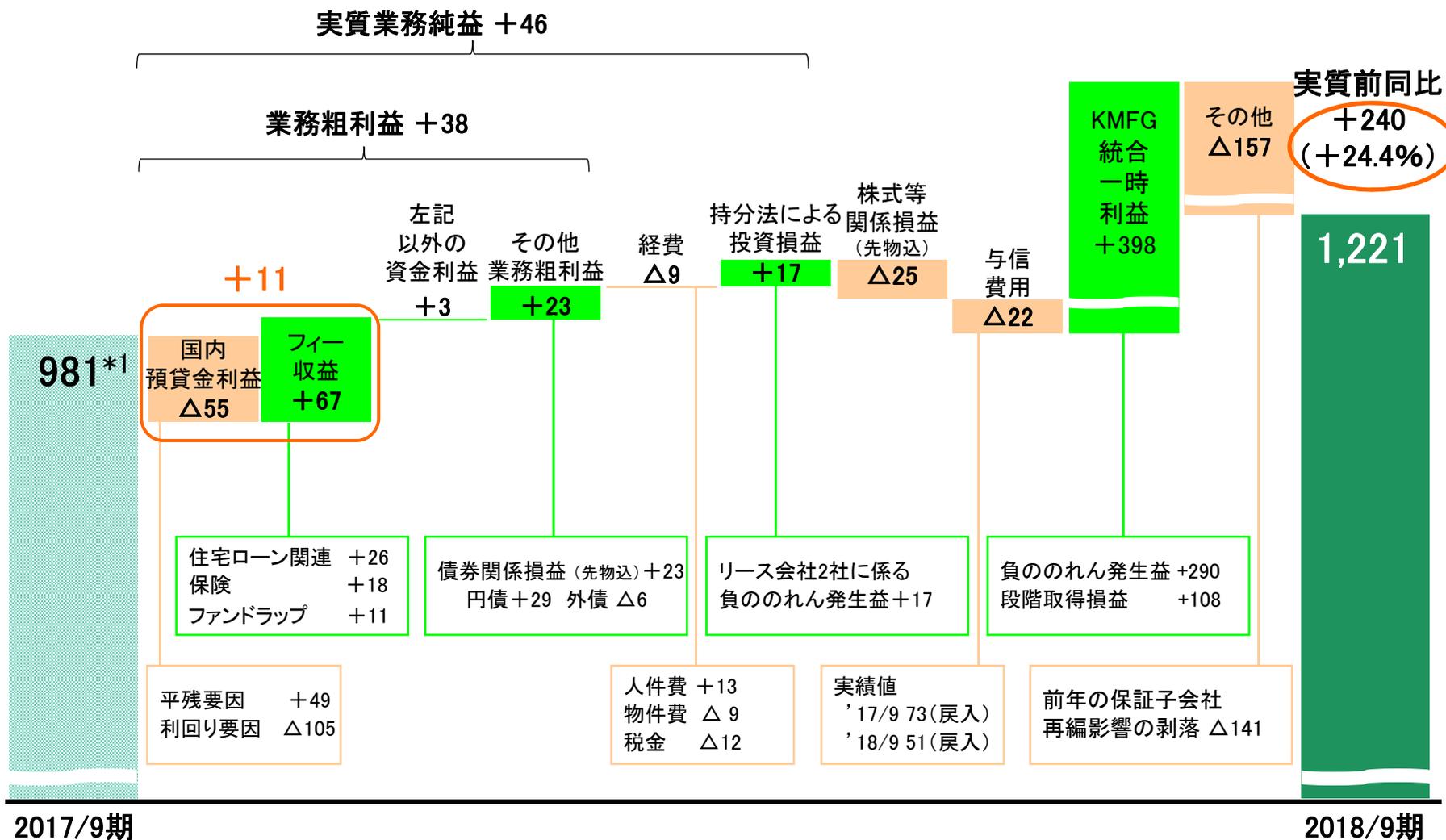
【*a、*b、*c: 前期に計上した保証子会社再編影響の剥落要因を含む】 *a. 近畿大阪信用保証からKOへの配当△49(連結消去)

*b. りそな保証株式の売却益△529(RB△393、SR△135)(連結消去) *c. 税務影響△141(連結消去対象外)

親会社株主に帰属する中間純利益の実質前同比増減要因

HD連結

(億円)



*1. 2017/9期におけるHD連結純利益(940)+KU、MB各連結純利益(KU75、MB36)×51.2% - KO連結純利益(34)×(100%-51.2%)

貸出金・預金の平残・利回り(国内)

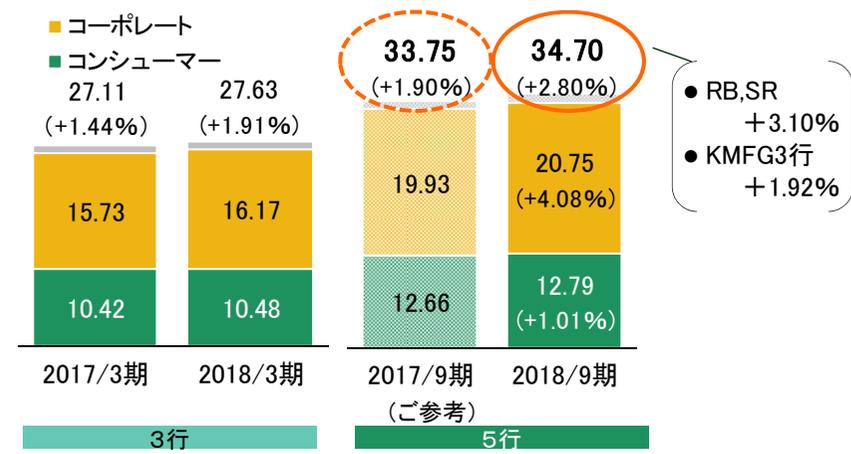
銀行合算

貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

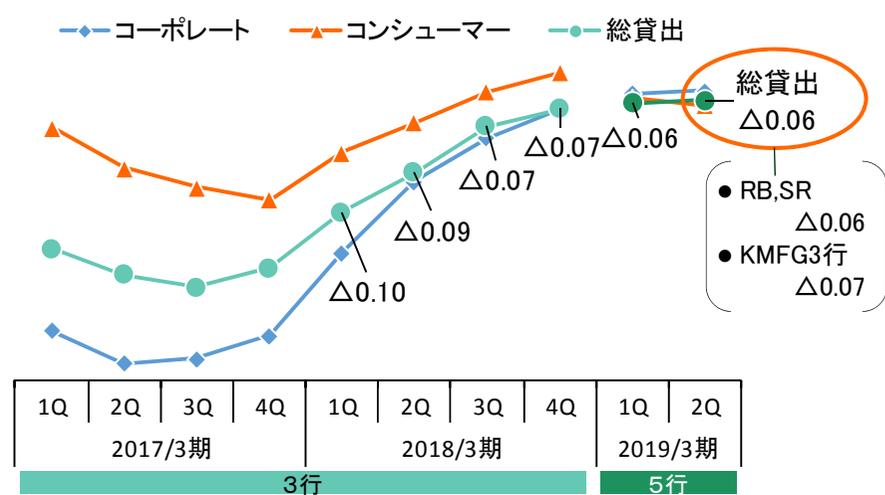
貸出金平残、利回り推移

平残: 兆円 収益・費用: 億円		5行			
		中間期		2019/3期	
		実績	実質 前同比	修正 計画	前期比 (期初比)
貸出金	平残 (1)	34.70	+2.80%	34.79	+2.54% (+0.59%)
	利回り (2)	1.04%	△0.06%	1.03%	△0.06%
	収益 (3)	1,820	△64	3,600	△143
コーポレート 部門(公共除) *1	平残 (4)	20.75	+4.08%	20.80	+3.38% (+0.70%)
	利回り (5)	0.89%	△0.06%	0.87%	△0.06%
コンシューマー 部門*2	平残 (6)	12.79	+1.01%	12.83	+1.31% (+0.38%)
	利回り (7)	1.34%	△0.06%	1.33%	△0.06%
預金+NCD	平残 (8)	50.65	+3.91%	50.86	+3.55%
	利回り (9)	0.01%	△0.00%	0.01%	△0.00%
	費用 (10)	△41	+8	△85	△9
預貸金	利回り差 (11)	1.02%	△0.06%	1.01%	△0.06%
	利益 (12)	1,778	△55	3,515	△133

【貸出金平残(兆円)】()内は前同比増減率



【貸出金利回り 前同比(%)】



*1. コーポレート部門(公共除): 一般貸出 + アpartmentマンションローン
*2. コンシューマー部門: 自己居住用住宅ローン + 消費性ローン

貸出金・預金末残

銀行合算

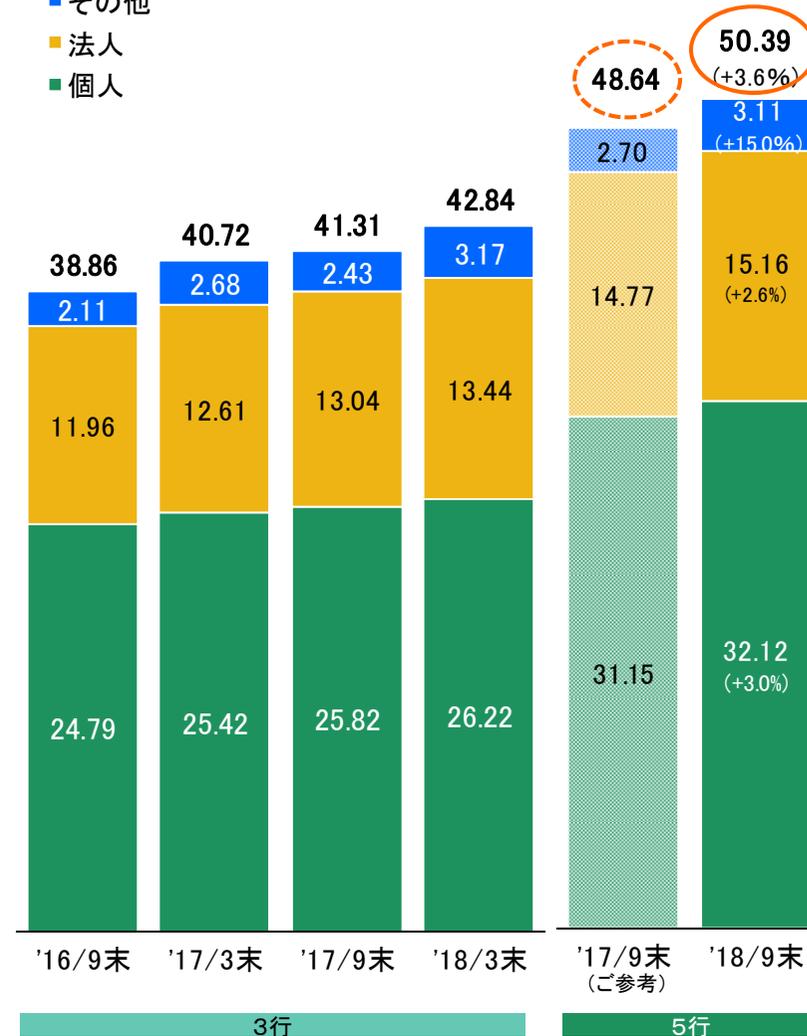
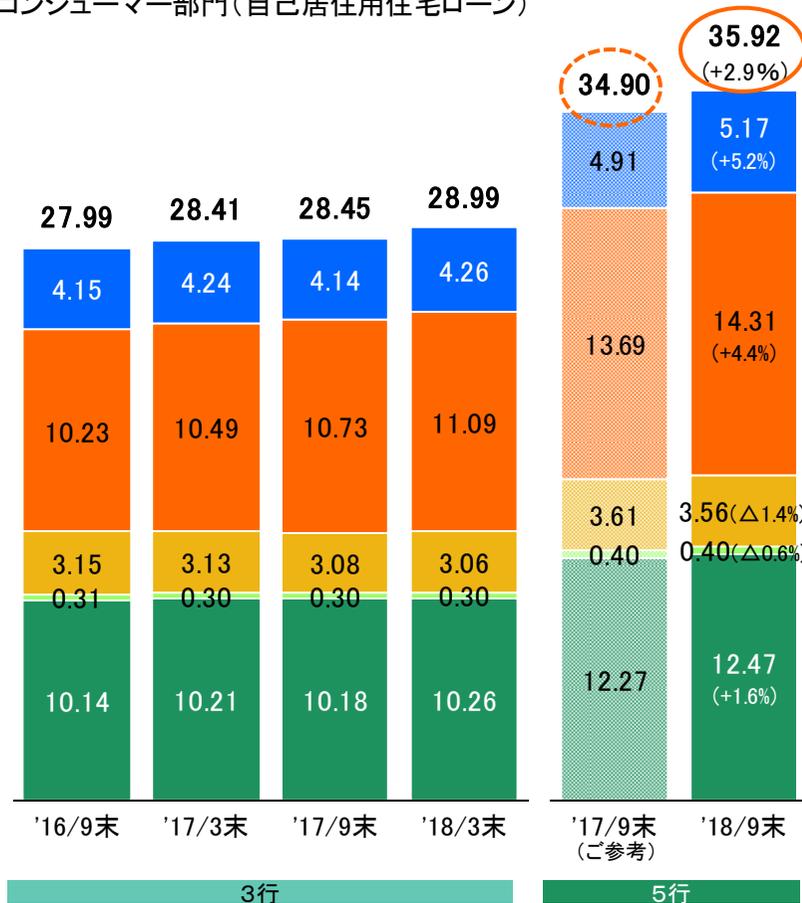
貸出金末残

預金末残

兆円、()内は
前同増減率

- コーポレート部門(大企業・その他)
- コーポレート部門(中小企業)
- コーポレート部門(マンションローン)
- コンシューマー部門(消費性ローン)
- コンシューマー部門(自己居住用住宅ローン)

- その他
- 法人
- 個人



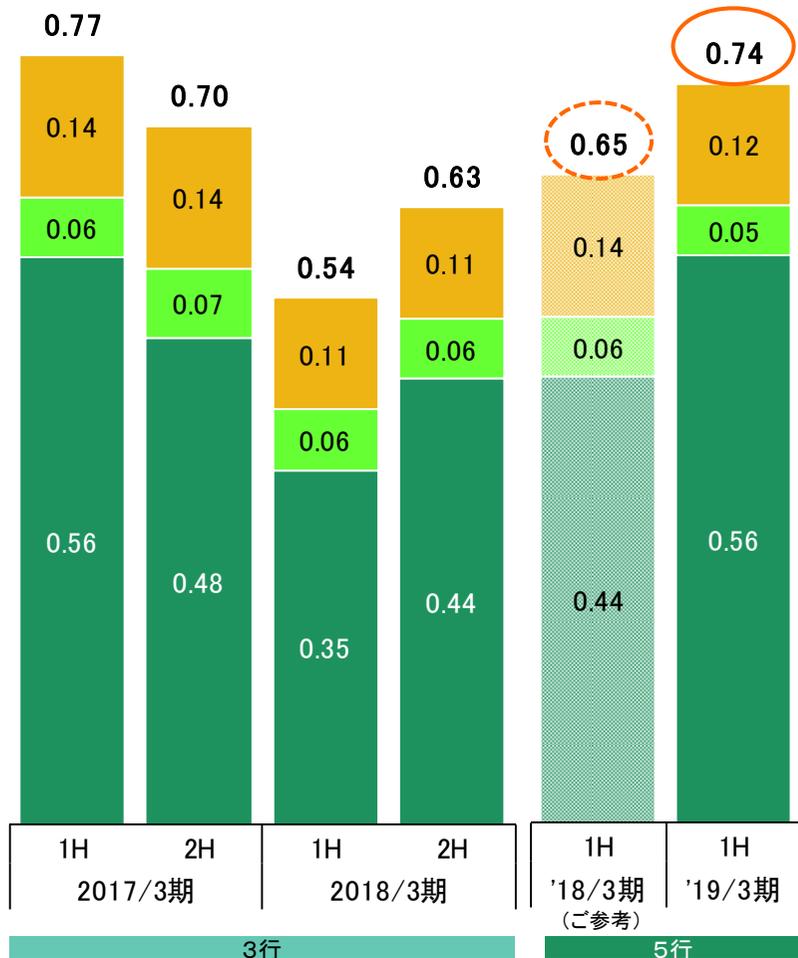
住宅ローンビジネス

銀行合算

住宅ローン実行額

(兆円)

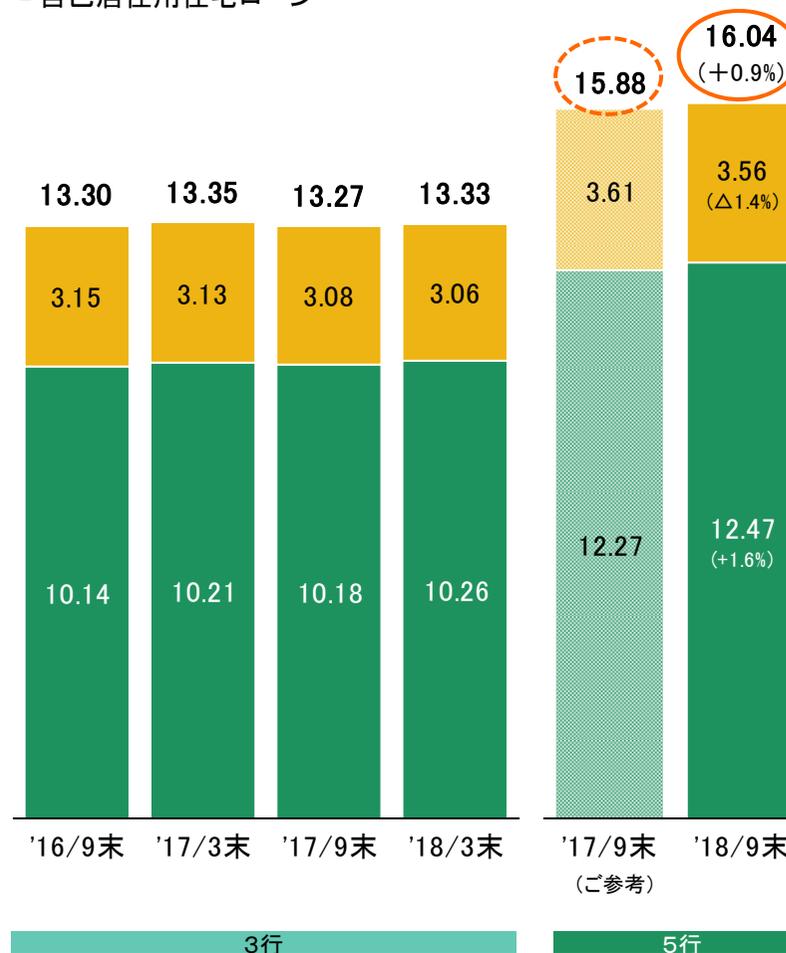
- アパートマンションローン
- フラット35
- 自己居住用住宅ローン



住宅ローン未残

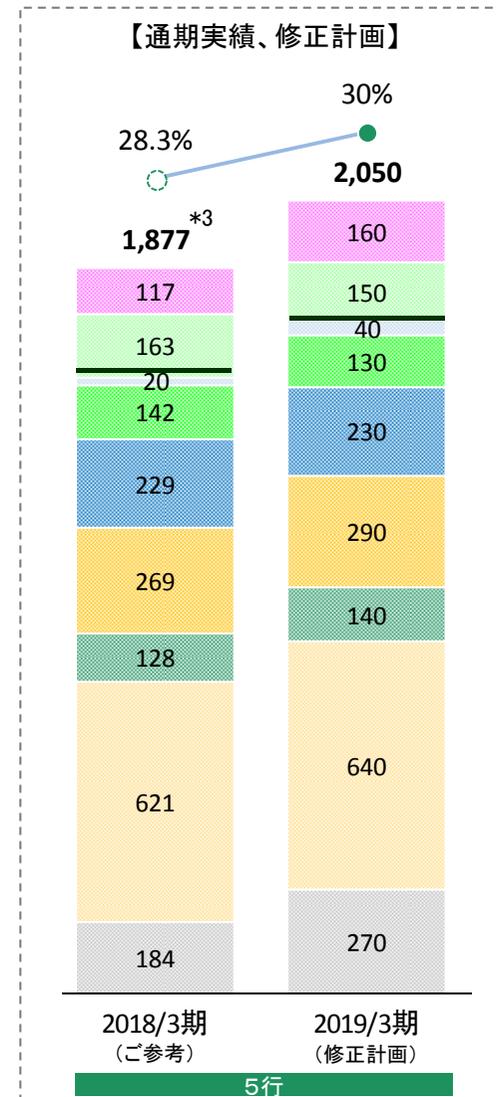
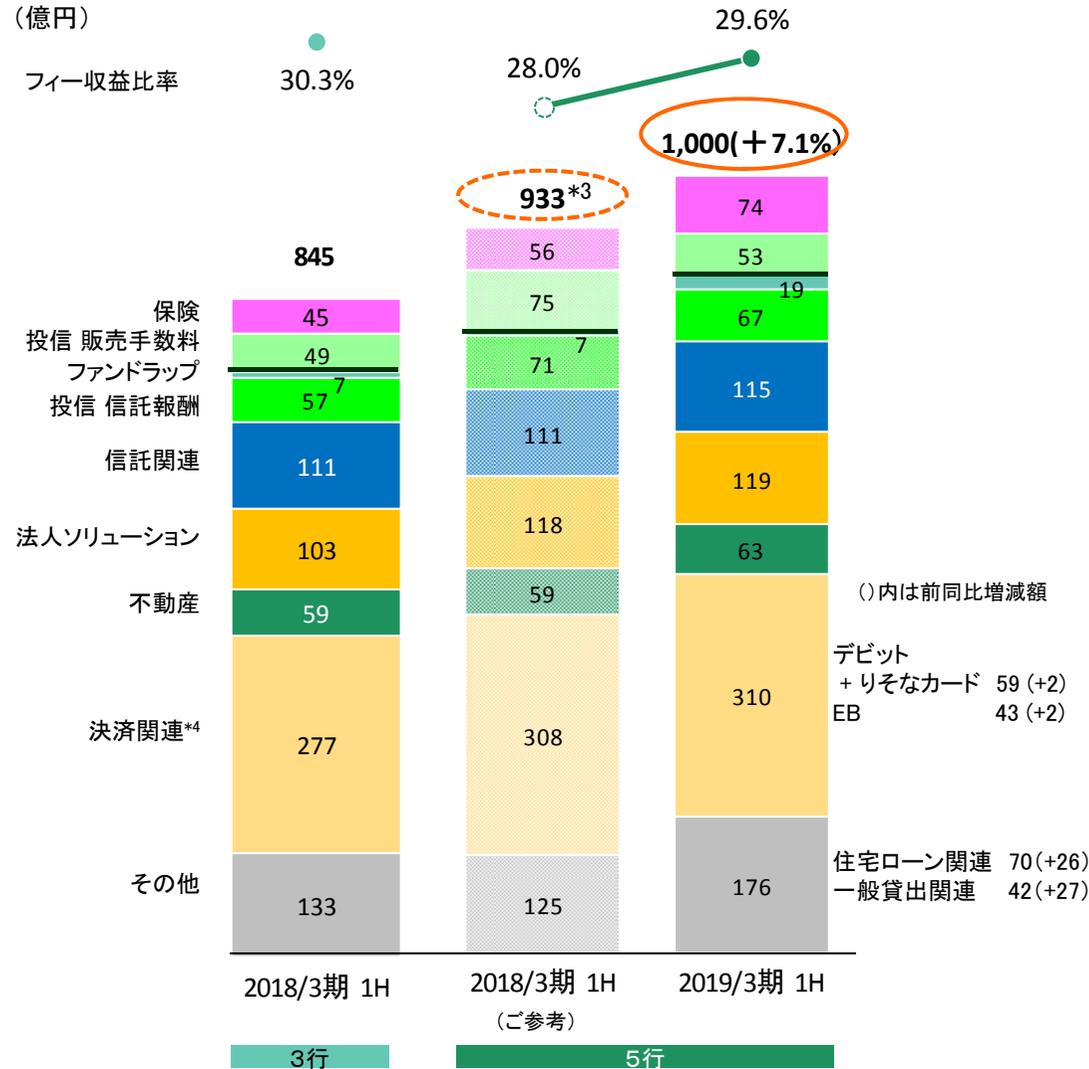
兆円、()内は
前同増減率

- アパートマンションローン
- 自己居住用住宅ローン



フィー収益

- 2019/3期中間期のフィー収益比率*1は29.6% (うち、RB+SR 32.6%*2)
- 保険(実質前同比+32%)、ファンドラップ(同1.6倍)が堅調に推移



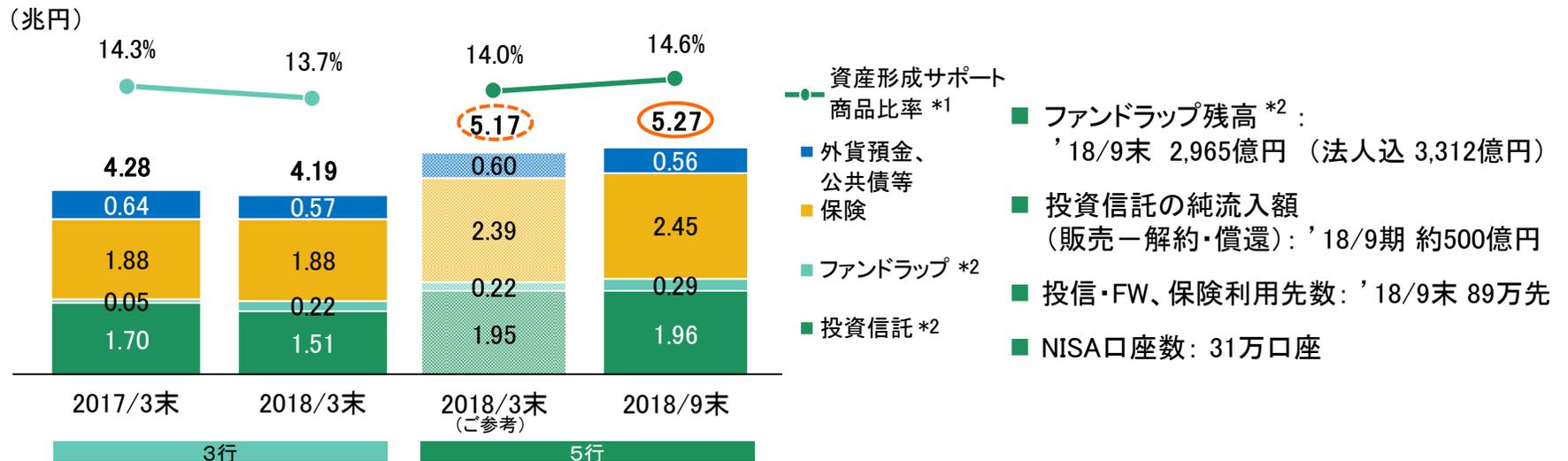
*1. (役務取引等利益+信託報酬)／業務粗利益 *2. HD連結からKMFG連結を控除したフィー収益比率
*4. 内為、口振、EB、VISAデビットおよびりそな決済サービス、りそなカードの役務利益

*3. HD、KU、MBの連結役務取引等利益と連結信託報酬を合算

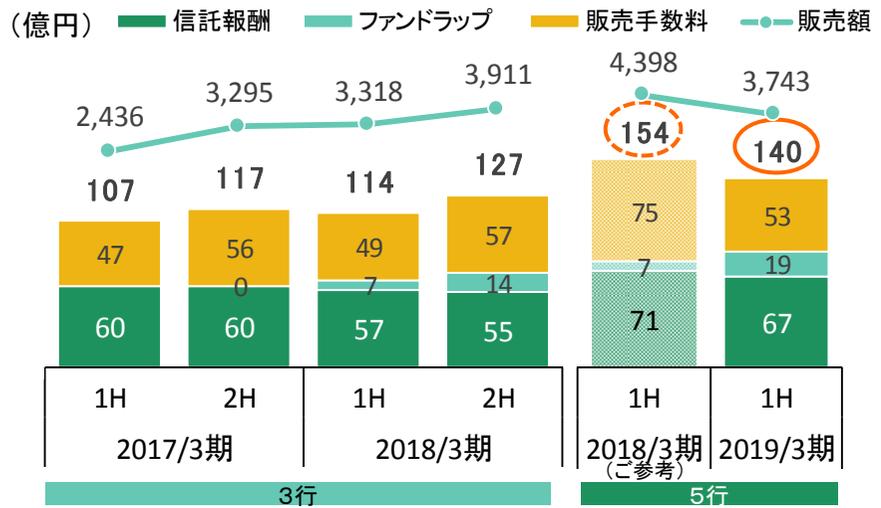
主要なフィービジネス① (資産形成サポートビジネス)

HD連結

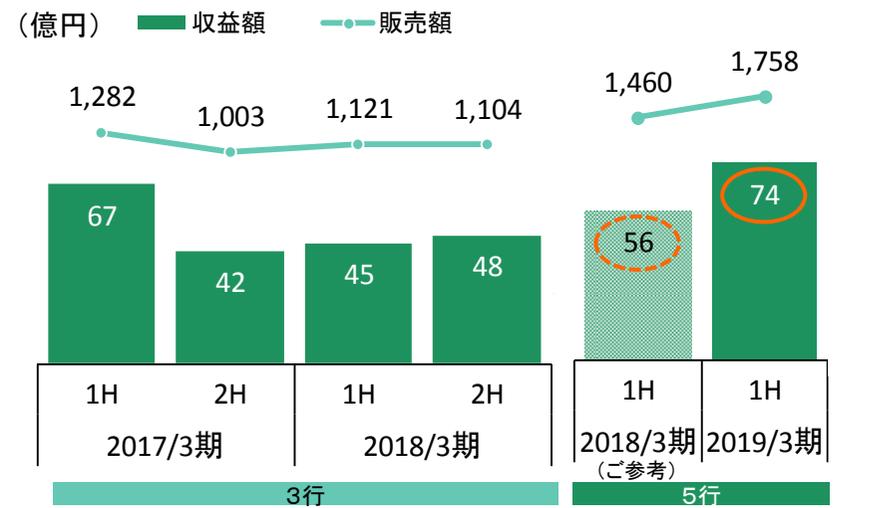
個人向け資産形成サポート商品残高



投資信託・ファンドラップ



保険



*1. 個人向け資産形成サポート商品残高 / (個人向け資産形成サポート商品残高 + 個人預金(円貨)) *2. 時価ベース残高

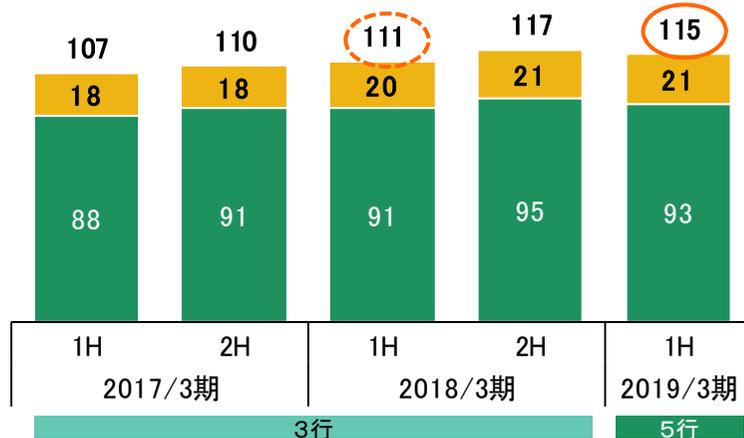
主要なフィージネス② (信託・法人ソリューション・不動産)

銀行合算

信託業務関連収益

(億円)

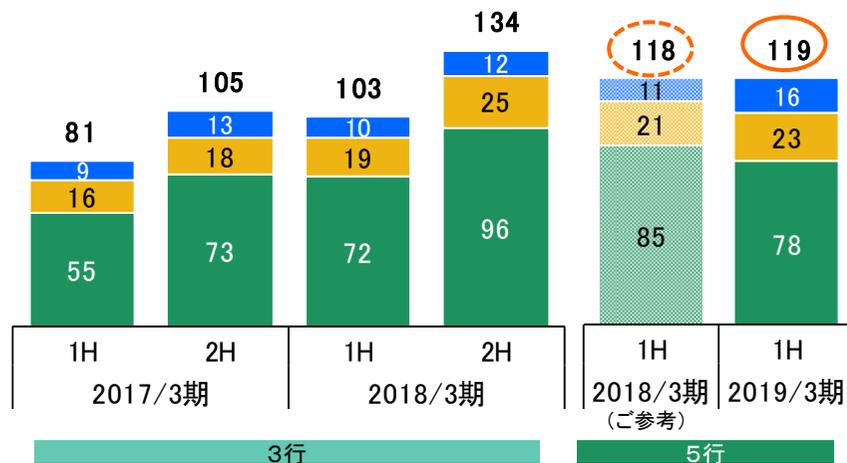
■ 承継信託 ■ 年金・証券信託収益



- 承継信託
新規利用件数
'17/9期 2,113件 ⇒ '18/9期 2,264件(+7.1%)
- 証券信託
総預り資産残高
'17/9末 43.59兆円 ⇒ '18/9末 48.11兆円(+10.3%)
- 年金信託
受託残高
'17/9末 4.77兆円 ⇒ '18/9末 4.87兆円(+2.0%)

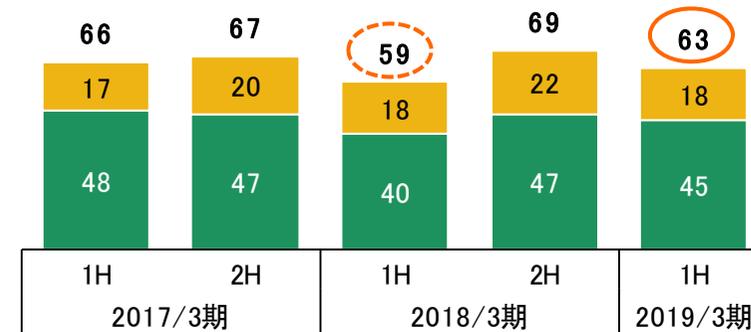
法人ソリューション収益

(億円) ■ M&A ■ 私募債 ■ コミット/シローン/コバナンツ



不動産業務収益*1

(億円) ■ 個人 ■ 法人



*1. 不動産ファンド出資関連収益除く

与信費用、不良債権

HD連結・銀行合算

与信費用

(億円)	3行	5行			
		2018/3期 (ご参考)		2019/3期	
		中間期 実績	実績	中間期 実績	修正 計画
HD連結*1 (1)	147	73	101	51	△70
銀行合算 (2)	175	96	147	52	△25
一般貸倒引当金 (3)	66	33	90	79	
個別貸倒引当金等 (4)	108	62	57	△26	
新規発生 (5)	△154	△118	△222	△127	
回収・上方遷移等 (6)	262	181	279	100	
連単差 (7)	△27	△22	△46	△1	△45
うち、住宅ローン保証 (8)	11	△10	0	26	
うち、リそなカード (9)	△23	△14	△23	△11	
<与信費用比率> (bps)					
HD連結*1,2 (10)	5.1	4.1	2.8	2.8	△1.9
銀行合算*3 (11)	5.9	5.3	4.0	2.8	△0.6

*正の値は戻入を表す

*1. 2018/3期(5行)の計数はHD、KU、MBの各連結計数の合計

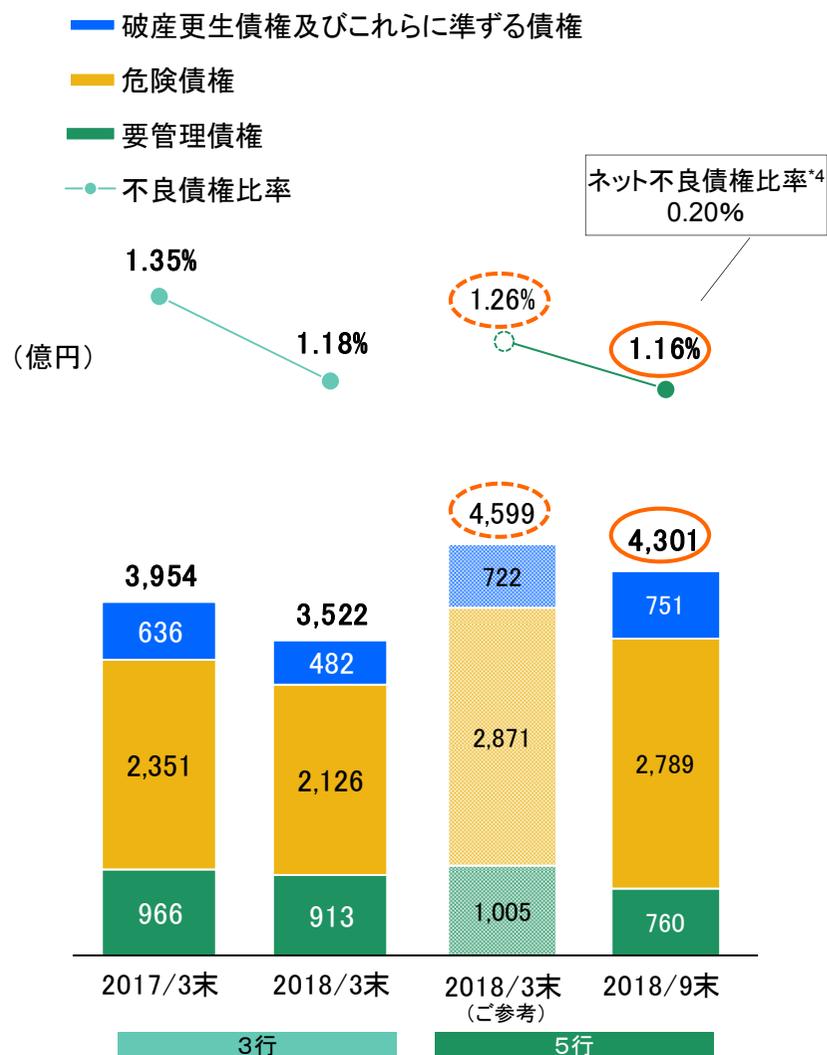
*2. HD連結与信費用/(連結貸出金+連結支払承諾見返未残)(期首・期末平均)

*3. 銀行合算与信費用/金融再生法基準与信残高(期首・期末平均)

*4. 担保/保証・引当金控除後不良債権比率

不良債権残高・比率(銀行合算)

(金融再生法基準)



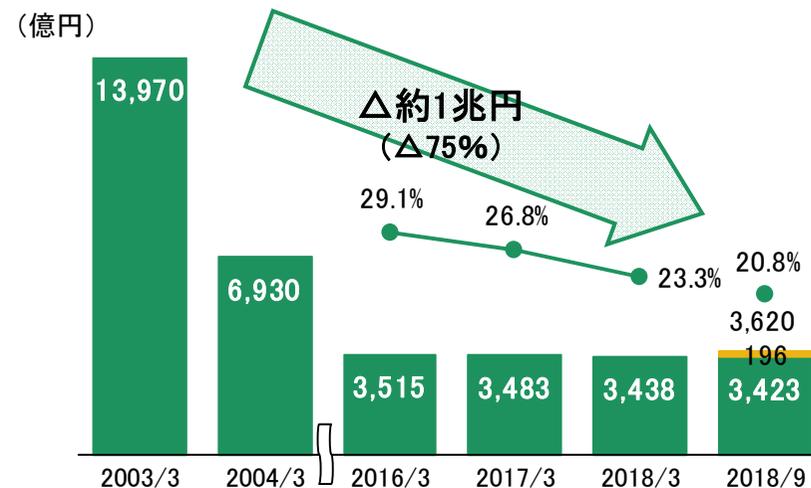
有価証券*1

(億円)	3行		5行		評価差額
	2018/3末	2018/3末 (ご参考)	2018/9末		
其他有価証券 (1)	24,012	29,181	39,757	6,871	
株式 (2)	3,438	3,654	3,620	7,109	
債券 (3)	12,144	15,327	22,800	△ 20	
国債 (4)	2,143	3,251	11,125	△ 39	
(デュレーション) (5)	8.0年	6.5年	7.4年	-	
(BPV) (6)	△1.7	△2.1	△8.2	-	
地方債・社債 (7)	10,001	12,075	11,675	18	
其他 (8)	8,429	10,199	13,336	△ 217	
外国債券 (9)	3,122	3,892	7,370	△ 204	
(デュレーション) (10)	8.6年	8.4年	7.7年	-	
(BPV) (11)	△2.5	△3.1	△5.1	-	
(評価差額) (12)	6,494	6,728	6,871		
満期保有債券 (13)	20,467	20,571	21,851	405	
国債 (14)	15,655	15,655	16,070	319	
(評価差額) (15)	519	520	405		

政策保有株式

- 損益分岐点株価(日経平均ベース): 6,500円程度
- 2018/9期 削減額(上場分・取得原価): 34億円
売却益(同): 30億円
- 政策保有株式に関する方針の概要
 - 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減
 - 引き続き、保有の是非は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンを検証により判断し、中期的に普通株式等Tier1*2比「10%台」に削減方針
 - 2017/3期からの5年間で350億円程度の削減を計画

■ 政策保有株残高(KU,MB) ■ 政策保有株残高(3行) ● CET1(OCI除き)比



*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. OCI除き

自己資本比率

HD連結

■ 2018/9末の自己資本比率(国内基準)は10.17%、普通株式等Tier1比率※(国際統一基準)は8.97%と十分な水準を維持
※その他有価証券評価差額金除き

国内基準

(億円)	2018/3	2018/9	増減
自己資本比率 (1)	10.65%	10.17%	△0.48%
自己資本の額 (2)	16,260	19,392	+ 3,131
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	16,899	19,918	+ 3,018
うち普通株式に係る株主資本の額 (4)	15,440	16,068	+ 628
うち調整後非支配株主持分の額 (5)	146	2,372	+ 2,226
うち劣後債等 (経過措置による算入) (6)	1,309	1,175	△134
コア資本に係る調整項目の額 (7)	638	526	△112
リスク・アセット等 (8)	152,621	190,674	+ 38,052

■ 自己資本の額の増減要因

- 株主資本の額 +628億円
 - 親会社株主に帰属する中間純利益 +1,221億円
 - 期末配当 △232億円
 - 連結範囲の変動(KO連結の持分比率変動) △357億円
- 非支配株主持分 +2,226億円

■ リスク・アセット等の増減要因

- KU・MB統合影響(4月1日統合時点) +45,390億円
- 貸出金の残高増加 +1,727億円
- パラメータ低下等 △6,032億円
- 投資信託の残高減少 △2,682億円

(参考)国際統一基準

(億円)	2018/3	2018/9	増減
その他有価証券評価差額金除き (9)	9.50%	8.97%	△0.53%
普通株式等Tier1比率 (10)	12.58%	11.44%	△1.14%
Tier1比率 (11)	12.60%	11.54%	△1.06%
総自己資本比率 (12)	13.56%	12.34%	△1.22%
普通株式等Tier1資本の額 (13)	19,907	22,589	+ 2,681
基礎項目 (14)	20,652	23,417	+ 2,765
うち普通株式に係る株主資本の額 (15)	15,440	16,068	+ 628
うちその他有価証券評価差額金 (16)	4,866	4,878	+ 11
うち調整後非支配株主持分の額 (17)	33	2,138	+ 2,105
調整項目の額 (18)	744	828	+ 83
その他Tier1資本の額 (19)	27	206	+ 178
Tier1資本の額 (20)	19,935	22,795	+ 2,859
Tier2資本の額 (21)	1,529	1,580	+ 50
総自己資本の額(Tier1+Tier2) (22)	21,464	24,375	+ 2,910
リスク・アセット等 (23)	158,180	197,439	+ 39,258

■ (参考)グループ銀行、銀行持株会社

国内基準 (億円)	りそな (連結)	埼玉りそな (単体)	KMFG (連結)
自己資本比率 (24)	10.80%	12.94%	7.15%
自己資本の額 (25)	11,342	3,506	4,720
リスク・アセット等 (26)	104,953	27,080	65,963



2019年3月期 業績目標(2018年11月公表)

HD連結・銀行合算

HD連結

(億円)	中間期実績	通期目標	期初目標比	前期比
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益 (1)	1,221	2,000	-	△362
KMFG *1 (2)	46	100	-	
その他連単差 *2 (3)	493	580	+50	

1株当たり普通配当

	1株当たり配当金	前期比
普通配当(年間予想) (4)	21.0円	+1.0円
うち中間配当 (5)	10.5円	+0.5円

銀行合算

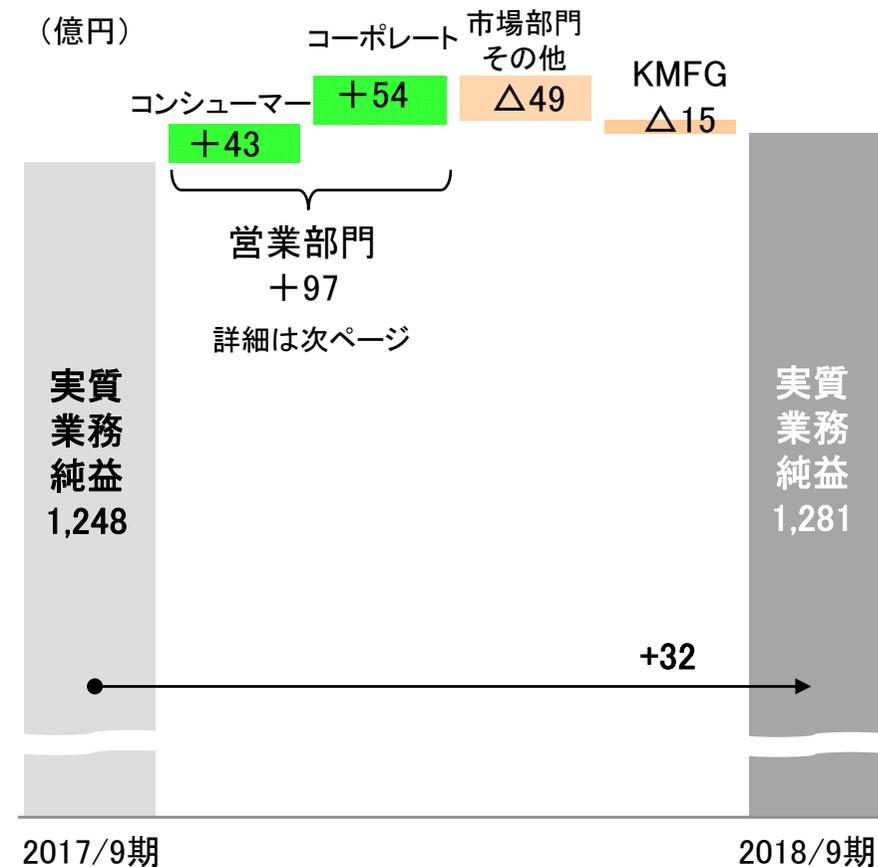
(億円)	5行合算				りそな銀行				埼玉りそな銀行				KMFG 3行合算			
	中間期実績	通期目標	期初目標比	前期比	中間期実績	通期目標	期初目標比	前期比	中間期実績	通期目標	期初目標比	前期比	中間期実績	通期目標	期初目標比	前期比
業務粗利益 (6)	3,098	6,135	△180	+43	1,767	3,480	△105	+26	631	1,200	△30	+29	698	1,445	△55	△21
経費 (7)	△1,996	△4,010	+30	△38	△1,057	△2,130	+10	△11	△377	△740	-	△5	△562	△1,140	+20	△24
実質業務純益 (8)	1,101	2,125	△150	+5	710	1,350	△95	+15	254	460	△30	+24	136	305	△35	△44
株式等関係損益(先物込) (9)	49	210	+25	△491	37	155	△5	△357	△12	-	△10	△124	24	45	+30	△20
与信費用 (10)	52	△25	+105	△172	70	50	+80	△87	5	△20	+10	△41	△23	△55	+15	△44
税引前当期(中間)純利益 (11)	1,063	2,070	△70	△684	730	1,450	△50	△414	231	400	△25	△118	101	215	-	△155
当期(中間)純利益 *3 (12)	758	1,485	△50	△776	521	1,040	△35	△528	159	280	△15	△121	77	165	-	△126

*1. 統合一時利益を控除、りそなHDの出資比率(51%)を勘案後
 *2. 統合一時利益等を含む
 *3. 当期(中間)純利益は非支配株主に帰属する当期(中間)純利益が控除されていません。

(ご参考)事業部門別の損益概要

■ 実質業務純益は実質前同比32億円の増益

(億円)		2018/9期	実質前同比
営業部門	業務粗利益 (1)	2,376	+119
	経費 (2)	△1,489	△18
	実質業務純益 (3)	888	+97
コンシューマー事業	業務粗利益 (4)	1,076	+52
	経費 (5)	△769	△9
	実質業務純益 (6)	306	+43
コーポレート事業	業務粗利益 (7)	1,300	+66
	経費 (8)	△719	△9
	実質業務純益 (9)	581	+54
市場部門・その他	業務粗利益 (10)	232	△77
	経費 (11)	△37	+8
	実質業務純益 (12)	212	△49
KMFG	業務粗利益 (13)	765	△16
	経費 (14)	△584	+1
	実質業務純益 (15)	180	△15
合計	業務粗利益 (16)	3,374	+24
	経費 (17)	△2,111	△9
	実質業務純益 (18)	1,281	+32



管理会計における
計数の定義

1. 「営業部門」、「市場部門・その他」はKMFG連結子会社を除くHD連結子会社の計数
2. 「市場部門」の業務粗利益には株式等関係損益の一部を、「その他」には経営管理部門の計数等を含む
3. KMFGの実質前同比は、2017/9期におけるKU、KO、MBの各社連結業績の合計値との比較

(ご参考) 営業部門の損益概要

HD連結 (KMFG連結除)

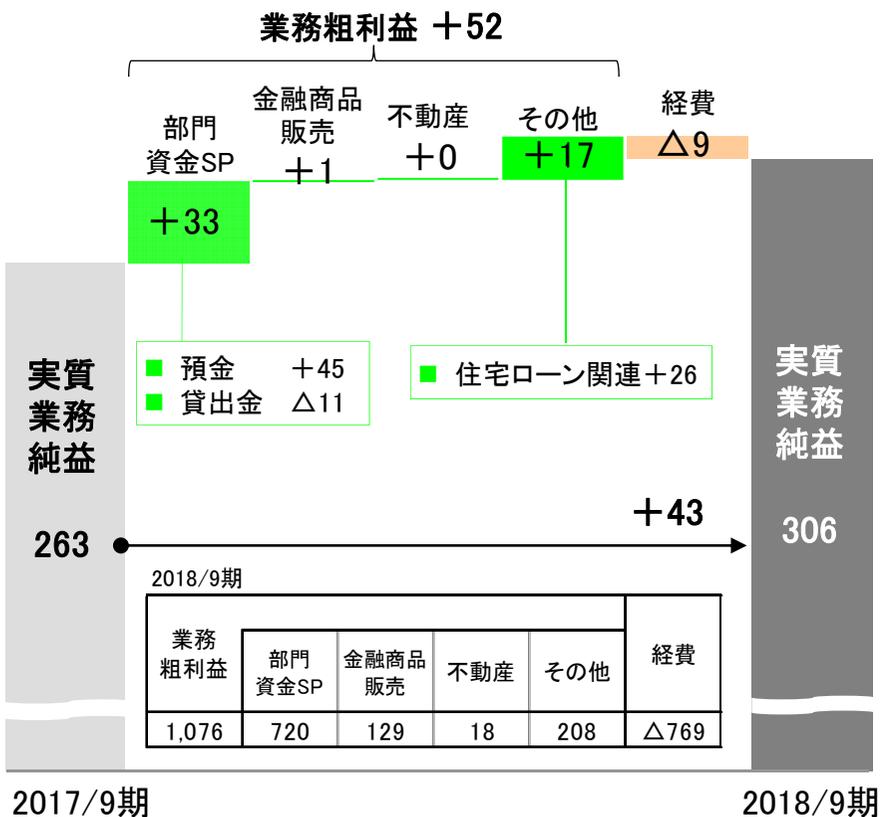
コンシューマー部門

コーポレート部門

■ 実質業務純益は前同比43億円の増益

■ 実質業務純益は前同比54億円の増益

(億円)



(億円)

